



下半期財政事情



戸田市では、市民の皆さんに毎年2回財政状況を公表しています。今回は、令和3年度下半期（令和4年3月31日現在）の財政状況をお知らせします。 問い合わせ 財政課（内線415）

令和3年度は、限られた財源を有効に各事業へ配分し、経費全般について削減を図りながら、計画的・効率的な予算執行に努めました。 また、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、市民の生活と安全を守り、経済を下支えるため、生活支援対策・経済対策・感染症予防対策を実施しました。 なお、数字は令和4年3月31日現在のもので、最終的な決算額とは異なります。令和3年度決算は、確定次第、財政課のホームページ・広報 戸田市などでお知らせします。



民生費

¥18万8,605円

児童・障害者・高齢者の福祉など

教育費

¥4万2,447円

学校教育・生涯学習など

公債費

¥3万4,210円

市債（市の借金）の返済

総務費

¥3万2,907円

事務管理費、税務、住民登録など

市民1人当たりの歳出額*

39万6,096円

土木費

¥3万773円

道路・公園の整備など

衛生費

¥2万5,621円

保健・健康、ごみ処理など

消防費

¥1万1,508円

消防活動・救急活動など

その他

¥3万25円

*市民1人当たりの歳出額は、令和4年3月31日現在の歳出額を、令和4年3月31日現在の人口14万1,206人で割った金額です

令和3年度一般会計の概要

歳入

区分	収入済額	収入割合
市税	274億 969万4千円	96.0%
国庫支出金	142億9,429万1千円	86.4%
繰越金	40億3,497万3千円	100.0%
地方消費税交付金等	40億3,010万6千円	107.0%
繰入金	35億4,722万8千円	99.7%
県支出金	25億4,250万2千円	74.2%
諸収入	18億4,083万1千円	91.0%
市債	3億3,260万0千円	23.8%
その他の歳入	18億6,123万8千円	99.7%
歳入合計	598億9,346万3千円	91.9%

(令和4年3月31日現在)

歳出

区分	支出済額	支出割合
民生費	266億3,216万0千円	85.9%
教育費	59億9,374万0千円	84.8%
公債費	48億3,065万2千円	99.9%
総務費	46億4,666万3千円	82.2%
土木費	43億4,526万8千円	78.9%
衛生費	36億1,779万7千円	73.9%
消防費	16億2,495万7千円	91.0%
その他の歳出	42億3,992万8千円	96.1%
歳出合計	559億3,116万7千円	85.8%

(令和4年3月31日現在)

*各区分の金額は、千円未満で四捨五入しているため、合計とは一致しない場合があります

用語解説

一般会計：地方公共団体の基本的・全般的な経費を経理する会計のこと

特別会計：国民健康保険や市民医療センター事業など特定の事業のために、一般会計とは別に経理する会計のこと

歳入 **市税**：市が市民に直接課税する税金のこと。市民税（個人・法人）、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、たばこ税など

国庫支出金：決められた目的に使うため、国から交付されるお金

繰越金：前年度の剰余金

歳出 **民生費**：住民の一定水準の生活と安定した社会生活を保障するのに必要な経費。社会福祉、身体障害者、高齢者、児童福祉、生活保護および災害救助関係など

教育費：教育委員会費、小・中学校、社会教育、社会体育などの経費のこと

公債費：市が借り入れた市債の元金・利子および一時借入金利子のこと

令和3年度会計別予算執行状況

区分	予算現額	収入割合	支出割合
一般会計	651億6,726万9千円	91.9%	85.8%
国民健康保険	110億2,581万5千円	96.1%	95.6%
市民医療センター	8億7,098万2千円	90.5%	81.9%
交通災害共済事業	726万5千円	164.2%	49.1%
海外留学奨学事業	875万1千円	56.2%	52.2%
火災共済事業	341万3千円	105.7%	28.3%
特別会計			
新曽第一土地区画整理事業	37億9,070万2千円	50.5%	35.4%
介護保険	76億7,409万1千円	97.5%	86.0%
新曽第二土地区画整理事業	7億5,495万5千円	78.2%	62.9%
後期高齢者医療	12億4,238万4千円	94.1%	90.4%
在宅介護支援事業	7,173万3千円	111.6%	82.8%
特別会計合計	254億5,009万1千円	89.0%	82.0%
合計	906億1,736万0千円	91.1%	84.7%

(令和4年3月31日現在)

市債の現在高

市債は、市民の皆さんが長期的に使用する公共施設を整備するための資金で、一時的な財政負担にせず、国などから長期にわたり借入れしたものです。

	令和2年度	令和3年度
一般会計	257億 157万3千円	213億6,194万5千円
特別会計		
市民医療センター	9億4,514万0千円	8億4,527万8千円
新曽第一土地区画整理事業	9億 565万2千円	9億8,225万9千円
新曽第二土地区画整理事業	10億4,351万0千円	9億3,155万0千円

(令和2年度は年度末残高、令和3年度は令和4年3月31日現在値)

主な基金の現在高

基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用したりするために設置されるものです。

◎財産を維持し、資金を積み立てるために設置された基金

	令和2年度	令和3年度
財政調整基金	57億6,327万8千円	62億7,174万8千円
都市開発基金	13億2,783万2千円	10億 974万2千円
公共施設等整備基金	57億4,864万9千円	55億3,454万7千円
環境対策基金	1億8,933万2千円	1億7,379万3千円
教育基金	1億9,837万0千円	1億9,593万2千円

(令和2年度は年度末残高、令和3年度は令和4年3月31日現在値)

◎定額の資金を運用するために設置された基金

	令和2年度	令和3年度
まちづくり土地開発基金	26億2,503万7千円	26億2,511万1千円

(令和2年度は年度末残高、令和3年度は令和4年3月31日現在値)

市の財産

市有地 126万8,290.91㎡
(1人当たり8.98㎡)

建物 28万2,104.37㎡
(1人当たり2.0㎡)

基金等残高 179億6,846万4千円
(1人当たり12万7,250円)

令和3年度下半期 上下水道事業会計財政事情

(令和4年3月31日現在)

上下水道事業は、皆さんからお支払いいただいた水道料金および下水道使用料をもとに、事業運営に必要な経費を賄う「独立採算制」を原則に経営を行っています。

問い合わせ 総務課 229-4606

資産及び借入金残高

項目	合計額
資金(現金・水道施設など)(水道事業)	192億2,878万0千円
借入金残高(企業債)(水道事業)	35億8,788万6千円
資産(現金・下水道施設など)(下水道事業)	234億 689万2千円
借入金残高(企業債)(下水道事業)	95億2,896万2千円

収益的収入及び支出(税込)

区分	執行額	執行率
収入(水道事業)	26億5,567万6千円	98.5%
支出(水道事業)	24億4,936万8千円	96.7%
収入(下水道事業)	26億3,197万8千円	91.2%
支出(下水道事業)	23億9,984万8千円	92.5%

資本的収入及び支出(税込)

区分	執行額	執行率
収入(水道事業)	3億4,364万0千円	43.6%
支出(水道事業)	9億5,027万5千円	65.8%
収入(下水道事業)	12億4,876万3千円	45.4%
支出(下水道事業)	18億0,514万2千円	53.7%

※資本的収支執行額の不足額は、水道料金および下水道使用料収入で生じた利益の積立金などで補てんされます